

好評につき

今年度2回目

介護技術について

～移動・食事・排泄を学ぶ～

実技講習によって、介護技術の基本を確認し、より実践的な介助方法を身につけてみませんか。

科目番号	科目	日時	講師	定員	主な内容
①	介護技術 《移動》	平成26年2月4日(火) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	車いす介助や視覚障害者介助方法について具体的に学ぶ。
②	介護技術 《食事》	平成26年2月6日(木) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	食事介助の他に、摂食・えん下障害や口腔ケアについて学ぶ。
③	介護技術 《排泄》	平成26年2月7日(金) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	介護の原則を理解し、介助の基礎知識を学び、実技演習を行う。

1. 対象者 大阪市内介護保険関係施設・事業所に勤務する介護職員

今年度、7月に実施したテーマと同等の研修となりますので、
今年度初めてお申込みの方が優先となります。

2. 受講料 各2,000円

3. 申込方法 希望科目について第2希望まで選択し、
申込書に必要事項を記入後、
FAXでお申し込みください。
(<http://www.wel-osaka.jp>)

4. 申込締切日 平成26年1月7日(火) 午後5時まで
1月14日頃に受講の可否を郵送により通知します。
(受講料は決定通知後、お振り込みください。)
公開抽選日/1月8日(水) 午後1時～ 当センター
(定員を超えたお申込みがあった場合は抽選となります)

5. 会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 4階 介護実習室

6. 申込、問い合わせ先

大阪市社会福祉研修・情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL(06)4392-8201 FAX(06)4392-8272

第1回目のアンケートより

- ・体の使い方においては非常に参考になり、新たに気づいたことが多い。
- ・腰痛防止のためになった。
- ・食事の工夫について見直すことができた。
- ・介護現場で働く方と話ができて大変よかった。
- ・実習を行うことで、より実践で活用できると感じた。



- JR環状線・大和路線「今宮」駅(西出口)から徒歩約10分
- 地下鉄四つ橋線「花園町」駅(2号出口)から徒歩約15分
- 市バス「長橋二丁目」バス停すぐ
〔7系統(あべの橋～住吉川西)、52系統(なんば～地下鉄花園町～あべの橋)〕

平成25年度 第5回介護等技術研修【介護技術】 申込書

◎すべての欄にもれなくご記入ください。
記入もれのあるものは受付できませんので、ご注意ください。

①～③は1つしか受講できません。第2希望まで記入してください。

① 移動	20人	第()希望	受講料 各2,000円	
② 食事	20人	第()希望		
③ 排泄	20人	第()希望		
事業所名称				
事業所番号				
事業所所在地	〒			
電話番号			FAX番号	
(ふりがな)			性別	男性 ・ 女性
名前			年齢	
所持資格	介護福祉士 ・ 介護福祉士養成のための実務者研修 ・ 介護職員初任者研修修了 ・ ヘルパー1級研修修了 ・ ヘルパー2級研修修了 ・ 介護職員基礎研修 ・ 看護師 ・ その他()			
雇用形態	常勤 ・ 非常勤 ・ パート ・ その他()			
介護職員としての実務経験	1年未満 ・ 3年未満 ・ 5年未満 ・ 5年以上(年)			
☆車いす使用の方、手話通訳等が必要な方はその旨、ご記入ください。 (研修日より3週間前までにご連絡ください)				

《申込先》 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

FAX番号 06-4392-8272

《申込方法》 本申込書に記入し、ファックスで送信してください。

《申込受付期間》 平成26年1月7日(火) 午後5時まで。(期日厳守)

《個人情報の取り扱いについて》

当センター主催の研修・講座に受講申込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営と賠償責任保険加入(名前・年齢を保険会社に提出)のためのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。

このFAXは、介護サービス事業者ガイドブック2013年ハートページ等の公開情報に基づいて関係事業者様あてにお送りしています。今後、FAXによる情報提供を希望されない場合は、お手数ですが、当センターまでご連絡ください。